

# 令和元年度 第1回 松山市子ども・子育て会議 全体会 会議録

## 1. 日時

令和元年5月30日（木）10:00～10:40

## 2. 場所

松山市青少年センター 3階 大ホール

## 3. 当日の出席者等

### (1) 出席委員（16名）

井上もと子、上岡周介、鶴久森克、香川実恵子、加納飛鳥、恒吉和徳、友川礼、乗松紀美子、濱田由紀、堀田真奈、三浦和尚、村上出、森公夫、山下純子、和田真由子、渡部万美江  
（五十音順、敬称略）

### (2) 事務局

西岡子ども・子育て担当部部长、岡本子ども・子育て担当副部长、事業関係担当課等長並びに担当者

## 4. 傍聴の可否

可（傍聴者0名）

## 5. 会議次第

### (1) 開会

### (2) 委員委嘱状交付

### (3) 委員及び事務局職員紹介

### (4) 会長・副会長選出

### (5) 確認事項

①松山市子ども・子育て会議について

### (6) 議事

①「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」第1章～3章について

②教育・保育提供区域について

### (7) 部会委員指名

### (8) 閉会

6. 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 配席図
- ・ 委員名簿
- ・ 資料1 松山市子ども・子育て会議について
- ・ 資料2 「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」第1章～3章について
- ・ 資料3 教育・保育提供区域について
- ・ 資料4 部会委員指名

## 会議録

### 1. 開会

#### ・事務局

ただいまから、令和元年度第1回松山市子ども・子育て会議を開会させていただきます。後ほど会長を選出いただくまでの間、引き続き進行をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、委員総数20名のうち16名のご出席をいただいております。過半数に達しておりますので、松山市子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。それではお手元に配布しております、次第に沿って進行をさせていただきます。

まず、開会にあたりまして、松山市保健福祉部子ども・子育て担当部長の西岡よりご挨拶申し上げます。

～西岡担当部長挨拶～

### 2. 委員委嘱状交付

#### ・事務局

続きまして、松山市子ども・子育て会議の委員改選に伴いまして、委員の委嘱状を、市長を代理いたしまして、西岡子ども・子育て担当部長からお渡しいたします。

本来であれば、お一人ずつ交付をさせていただくところではございますが、時間の都合もございまして、山下純子様にご代表してお受け取りいただき、他の委員の皆さまには自席への配布をもって交付に代えさせていただきます。

～西岡部長より委員を代表して山下委員に委嘱状交付～

### 3. 委員及び事務局職員紹介

#### ・事務局

続きまして、本日は委員委嘱後、初の会議となりますので、お手元の名簿の順に、委員の皆様、及び市の職員をご紹介します。

～五十音順で委員紹介～

#### ・事務局

なお、「まつやま子ども育成会議委員長 太田佳光様」「小・中学校 PTA 連合会副会長 金谷めぐみ様」「中予私立幼稚園連盟会長 住田信幸様」「松山市児童クラブ連絡協議会副会長 安永耕造様」は、ご都合により本日はご欠席となっております。

次に事務局職員をご紹介します。

「子ども・子育て担当部長」 西岡 でございます。

「子ども・子育て担当副部長」 岡本 でございます。

そのほか、保健福祉部並びに教育委員会 事業担当 一同でございます。

以上で紹介を終わります。

#### 4. 会長・副会長選出

- ・事務局

続きまして、「会長・副会長の選出」ですが、当会議の会長・副会長は会議条例第5条第2項の規定により、委員の互選により定めることとしております。どなたかご推薦はありませんでしょうか。

- ・香川委員

前回も会長を務められた三浦委員にお願いしたいと思います。

(異議なし)

- ・事務局

それでは三浦委員を会長とすることに決定いたします。副会長について、どなたかご推薦はございますでしょうか。

- ・三浦委員

引き続き副会長は恒吉委員にお願いできたらと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

- ・事務局

それでは恒吉委員を副会長とすることに決定いたします。それぞれご挨拶をいただけたらと思います。

- ・三浦会長

ご指名ですので引き続きさせていただきたいと思います。

松山市も子どもの数が減ってきており、ますます一人ひとりの子どもを丁寧に大切に育てていかなければいけない時代に入ってきたと思っております。一方で先日、小学生の集団が暴漢に襲われた事件もありますし、心痛める虐待という不幸な事件も起こっております。私たちもこういうかたちで、子育てに関われることを心しながら進めていきたいと思っております。第1期から引き続き、今年度は来年度からの第2期の策定に向かう節目でございます。皆様方の積極的なご意見をいただきながら進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ・恒吉副会長

昨今、子どもを取り巻く深刻な課題が次々と起こっているような状況でございます。一人でも多くの子どもが安心、安全に健やかに成長できるような環境作りに、本会議が少しでも繋がるような議論ができればと思っております。皆様の忌憚のないご意見を賜りながら充実した会議の運営に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

- ・事務局

松山市子ども・子育て会議条例第6条第1項の規定により、会長が議長となる旨の規定に基づ

き、ここから先は三浦会長に進行をお願いすることにいたします。三浦会長、お願いいたします。

- ・三浦会長

改めまして松山市子ども・子育て会議について、その趣旨等確認の場を設けたいと思います。事務局より説明をお願いします。

## 5 確認事項

- ・事務局

～事務局から、「松山市子ども・子育て会議」について説明～

- ・三浦会長

ありがとうございました。概要や今後のスケジュール等について説明していただきました。確認ということですので議事ではありませんが、ご質問等ありましたらお願いします。

(質問なし)

それでは、議事に入ります。事務局よりご説明をお願いします。

## 6 議事

- ・事務局

～事務局から、「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」第1章～第3章について説明～

- ・三浦会長

ありがとうございました。継続的な事業ですので、内容が根本的に変わることはないという前提になっていると思いますが、子どもの貧困対策及び経済的な支援の推進の項目が、国の法律の制定に基づいて変わっているというところです。ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

- ・友川委員

第1期の事業計画の評価を踏まえて第2期に計画を策定する上で、事務局に対して提案、要望をお願いしたいと思います。

統計データに関するところです。事業計画を策定する前に必ずニーズ調査をして、そのニーズを踏まえて計画を策定しますが、ニーズを読み取る際に必ず回答者の属性が必要だと思います。第1期のニーズ調査は6、7割が現在就労していない、今後も就労の予定がない、働く必要がない女性の代表的な意見がニーズの大方であったように読み取りました。今回もサービスの認知度や利用希望も、どういう立場の人のニーズを代表するものかというのを踏まえて評価しないといけません。働いている女性のアンケート回答者の割合が低いというのが、第1期の課題でもあったと思います。ニーズの充足度を5段階に評価するのは、第2期に向けては検討していただきたいと思います。

参考までに、平成30年度に松山市の企業主導型を実施している全事業所に、働いている女性の保育所のニーズや松山市提供のサービスの認知度や利用希望について調査をしたところ、このデータとは違う結果が出ております。評価をする時には属性に関する情報と属性が答えているクロス集計で分類していくと、松山市の現状の読み取り方が変わってくると思いますので、今後の資料作成の時にご尽力いただきたいと思います。

- 三浦会長  
統計資料については数字をどう読むかということです。クロス集計といったような属性に基づくニーズ調査ということですが、そのことについて事務局から何かありませんか。
- 事務局  
ニーズ調査の中で、保護者の就労状況等項目もありますので、そちらも踏まえてクロス集計の形で検討して、次回資料を出したいと思います。ニーズ調査の結果と現状の利用状況等も踏まえて、最終的には計画を策定していくこととなりますので、その辺りについても考慮していきたいと考えています。
- 三浦会長  
クロス集計的な視点はケースによって必要になるとと思いますので、その辺りも視野に入れながら今後の数値の提示をご検討いただければと思います。貴重なご意見ありがとうございました。
- 堀田委員  
仕事と日常生活のバランスの固定的性別役割分担意識等について、は非常な重要なところだと思います。全国と比べてどうなのか、他地域とはどう違うかの比較があればよいかなと思いました。松山の特徴が見えてくるとと思います
- 会長  
この件について事務局どうでしょうか。
- 事務局  
可能かどうか調べてみたいと思います。
- 三浦会長  
ありがとうございました。
- 井上委員  
母子保健推進協議会で、子ども達を見ております。訪問しますと、育児休暇後に仕事に出る方が多いです。地域がいかに助けられるかが大切ではないかと思っています。地域のマンパワーの要請ということを考えていかないといけないと思います。
- 三浦会長  
地域の活性化につながるマンパワーに具体的なところで視点を当てていくことが大切なのではないか、というご意見だったと思います。
- 井上委員  
地域の行事の見直しを皆さんに考えていただきたいと思います。部活や塾があるので、子ども達の地域の行事の参加が全体的に少なくなっております。とても難しい問題だと思いますが、そういう点を皆さんで協力していただいて、全体でそのような雰囲気になれば、地域で子どもを教育できるところまでもっていけるかと思っています。地域の行事について提案したいと思います。

・三浦会長

今のご発言、ご提案の部分につきましては部会に分かれて、具体的な検討の中で進めていただければと思います。その他ございませんか。

(質問なし)

・三浦会長

それでは第1章から第3章につきまして、基本的にこの形で今後進めさせていただきます。引き続いて議事の2. 教育・保育提供区域について、事務局、お願いします。

・事務局

～事務局から、教育・保育提供区域について説明～

・三浦会長

ありがとうございました。提供区域は、地理的な条件、社会的条件、児童数や施設がどの程度その区域にあるか考慮し、設定しています。事務局案は9つということで第1期からの継続ということによろしいでしょうか。

(異議なし)

・三浦会長

それでは事務局案で了承いただいたものとさせていただきます。

7. 部会委員指名

・三浦会長

続いて、各部会の委員の指名にはいります。

～部会委員の指名～

それでは以上を持ちまして本日の審議を終了させていただきます。事務局よろしく申し上げます。

8. 閉会

・事務局

以上をもちまして、令和元年度第1回松山市子ども・子育て会議の全体会を閉会いたします。委員の皆さまにおかれましては、円滑な議事の進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

(了)